



2020年9月28日

**令和2年度全国発明表彰「朝日新聞社賞」を受賞
～バイオマス資源由来の汎用ポリエステル製造技術の発明～**

三菱ケミカル株式会社

三菱ケミカル株式会社(本社:東京都千代田区、社長:和賀昌之、以下、「当社」)は、公益社団法人発明協会が主催する令和2年度全国発明表彰において、「バイオマス資源由来の汎用ポリエステル製造技術の発明」(特許第4380654号。以下、「本発明」)で「朝日新聞社賞」を受賞いたしました。本発明は、バイオマス資源由来のポリエステルに実用強度、意匠性、実用耐久性、土中分解性の促進等の機能を付与する製造技術の発明で、当社「BioPBS™」等の生分解性樹脂の製造に活用される技術です。

全国発明表彰は、日本の科学技術の向上と産業の発展に寄与することを目的に、独創性に富む優れた発明等を表彰するものです。今回受賞した本発明は、バイオマス資源由来のジカルボン酸やジオールを主原料とすることにより、従来の石油由来の製品と比べ、二酸化炭素の排出量削減に大きく貢献することができます。

当社は、本発明以外にもバイオマス資源由来の製品に関する技術を多数保有しています。また、本発明については、米国、欧州、中国へも特許登録を完了し技術展開をしています。これらの技術を活用して、積極的にバイオマス資源由来製品の普及及び市場の更なる拡大を促進し、持続可能な社会に貢献してまいります。

【受賞者】

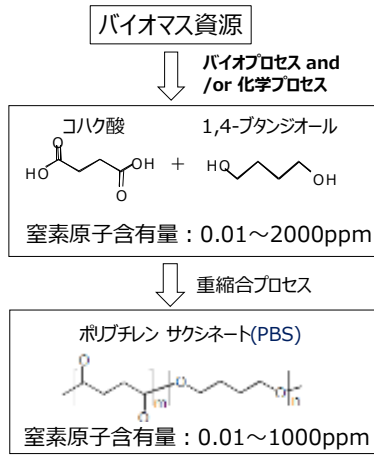
朝日新聞社賞

青島 敬之	三菱ケミカル株式会社	Science & Innovation Center Inorganic Materials Laboratory	所長
加藤 聡	三菱ケミカル株式会社	Science & Innovation Center Polymer Laboratory	主席研究員
新谷 昇	三菱ケミカル株式会社	人事部(環境省へ出向中)	
植田 正	三菱ケミカル株式会社	高機能ポリマー部門/パフォーマンスポリマーズ本部	機能性樹脂事業部 テクニカルセンター バイオプラスチック開発室 室長
山岸 兼治	三菱ケミカル株式会社	インフラ・アグリマテリアルズ本部	ITファームプロジェクト マネジャー
磯谷 篤志	三菱ケミカル株式会社	三重研究所	基礎化学品研究室 マネジャー

発明実施功績賞

和賀 昌之 三菱ケミカル株式会社 代表取締役社長

【技術詳細について】 <http://koueki.jiii.or.jp/hyosho/zenkoku/2020/asahi.html>



(本発明を用いた PBS)

石油資源由来のPBS



バイオマス資源由来のPBS



(バイオマス資源由来 PBS の土中埋設時の形状変化の違い)

以上

お問合せ先
株式会社三菱ケミカルホールディングス 広報・IR 室
TEL 03-6748-7140